

おおたの未来づくり 単元計画シート

調布大塚小

単元名	持続可能な社会で活躍する自動車をつくろう		学年	第5学年
内容	A ものづくり (ア)新商品の企画提案型		総時間数	15
目標	<p>・これからの自動車開発に必要なことや大切にしていることを考えるために必要な知識及び技能を身に付ける。 ・持続可能な社会で活躍する自動車をつくるために必要な情報を収集・整理・分析しながら、「環境にやさしい」をクルマづくりから考え、情報発信することができる。 ・自動車産業に携わる人々との関わりを大切にするとともに、自分や他社のよさを生かしながらアイデアの創出に主体的に取り組み、よりよい未来を創造しようとする態度を養う。</p>			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	<p>・都立六郷工科高等学校の見学を通して、工業や産業に携わるために必要な専門技術、自動車の仕組、商品開発のためのポイントやアイデア等への理解を深める。 ・インフィニウムジャパンでの取組を通して、持続可能な社会で活躍する自動車の設計に必要な条件についての情報を収集・分析しコンセプトを設定する。 ・専門学校の見学やインフィニウムジャパンからの説明を通して持続可能な社会で活躍する自動車に必要な情報を進んで収集する。</p>			<p>・都立六郷工科高等学校 ・インフィニウムジャパン株式会社</p>
デザイン	<p>・「持続可能な社会で活躍する自動車」となりうるデザインをするために必要な内容・方法に関する知識・技能を身に付ける。 ・コンセプトに合った機能、効果、外観、キャッチコピーなどによるデザインを考える。 ・インフィニウムジャパンで活躍する人とのリフレクションを受け止めて、協働的にデザインの改善や情報収集に取り組む。</p>			
クリエイション	<p>・デザインした自動車をプレゼンテーションにしてまとめ、わかりやすく伝えるために必要な内容・方法に関する知識・技能を身に付ける。 ・インフィニウムジャパンで活躍する人とのリフレクションやグループ間での協議を通して得た情報を基に、試行錯誤してプレゼンテーションをまとめたり、提案方法を工夫して発信したりする。 ・「持続可能な社会で活躍する自動車」の提案に向けた準備に自他のよさを生かして役割を分担するなど協働的に取り組むとともに、プレゼンテーションへのフィードバックを受け止めて取り組みを振り返り、価値や改善点を見いだす。</p>			<p>・インフィニウムジャパン株式会社</p>
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数				
教科名等	本単元で補完する内容			授業時数
国語	話すこと・聞くこと	<p>・目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。</p>		3
	書くこと	<p>・引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。</p>		
社会	工業	<p>・製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などに着目して、工業生産に関わる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考え、表現すること。</p>		2
算数	データの活用	<p>・概括的に捉えることに着目し、測定した結果を平均する方法について考察し、それを学習や日常生活に生かすこと。</p>		1
理科	物質・エネルギー 第5学年	<p>・電流がつくる磁力について追究する中で、電流がつくる磁力の強さに関係する条件についての予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現すること。</p>		2
総合	<p>・地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けている。</p>			7